

復習1 次の各文は、学習指導要領の変遷について述べたものである。年代の古い順に正しく並べ替えたものをア～オから選べ。

- (1) 小学校で**習熟の程度**に応じた指導が導入される。
- (2) 「**教育内容の現代化**」が図られ、小・中学校の算数・数学、理科を中心に教育内容が増加する。
- (3) 道徳教育の強化を図るために、教科外活動であった「道徳」を「**特別の教科 道徳**」として、教科化する。
- (4) 「**告示**」の形式となり、**国家的規準**としての**法的拘束性**が明確化される。
- (5) 入学式・卒業式などでの**国旗・国歌**の取り扱いが明確化される。
- (6) 「**ゆとりの時間**（学校裁量時間）」が新設される。

ア (4)→(2)→(6)→(5)→(1)→(3)

イ (4)→(6)→(2)→(5)→(1)→(3)

ウ (2)→(6)→(4)→(5)→(3)→(1)

エ (2)→(6)→(5)→(1)→(4)→(3)

オ (4)→(2)→(6)→(3)→(5)→(1)

復習2 次の各文は、学習指導要領の変遷について述べたものである。年代の古い順に正しく並べ替えたものをア～オから選べ。（教職教養模擬試験による出題）

- (1) 「**ゆとり充実**」を目指し、授業時数、指導内容を削減するとともに、「**ゆとりの時間**（学校裁量時間）」を新設する。
- (2) 小学校で**男女共修の「家庭科」**を新設する。
- (3) 文部省「**告示**」となり、学習指導要領が**法的拘束力**をもつことを明確化する。
- (4) 小学校第3学年以上で「**総合的な学習の時間**」を新設する。
- (5) **理数系の教科**で研究内容の**現代化**を図る。
- (6) 道徳教育の強化を図るために、教科外活動であった「道徳」を「**特別の教科 道徳**」とする。

ア (3)→(2)→(1)→(5)→(4)→(6)

イ (1)→(3)→(5)→(4)→(6)→(2)

ウ (3)→(2)→(5)→(4)→(6)→(1)

エ (2)→(3)→(1)→(5)→(4)→(6)

オ (2)→(3)→(5)→(1)→(4)→(6)